

## 喝杯咖啡休息一会儿⑱ “听说很好吃” “好像很好吃” “看起来很好吃”

大家好！试想你和你的朋友一起在烤肉，朋友拿着烤熟的串烤。看到这一串热腾腾的串烤，你该说什么呢？下面(1)～(4)中哪一句话最恰当呢？



- (1) “听说很好吃”
- (2) “好像很好吃”
- (3) “看起来很好吃”
- (4) “很好吃”

(3)“看起来很好吃”是最恰当的。那么它与(1)(2)(4)有着怎样的不同呢？在这一期里，我们打算分别看一看这些句子都在什么时候说，并且观察一下它们各自的用法。

先来看一下比如下面这些例句是被用在什么样的情况中的：

<在日语学习班里>

- A：“上个月车站对面新开的中餐厅，你去了吗？”
- B：“没。”
- A：“我也还没去过呢，（那儿的）肉包子，听说很好吃。”
- B：“你从谁那儿听来的？上回你也是这么听谁说，然后去吃的拉面不太好吃对吧？”
- A：“嗯，那次倒是这么回事……但是啊，昨天我从那家店前面路过的时候，排着队呢，所以，好像真的很好吃啊。”
- B：“哦，那，今天去吃吃看。”

## こーひーぶれいく コーヒーブレイク⑱「おいしいらしい」 「おいしいみたい」「おしそう」

みなさん、こんにちは。さて、あなたは友達と一緒にバーベキューをしています。友だちが出来上がった串焼きを持っています。このアツアツの串焼きを見て、あなたは何て言いますか。次の(1)から(4)ではどれが一番適当でしょうか。

- (1)「おいしいらしい」
- (2)「おいしいみたい」
- (3)「おしそう」
- (4)「おいしい」

(3)「おしそう」が一番適当です。では、他の(1)(2)(4)との違いは何でしょうか。今回は、これらの表現がどのようなときに発話されるのか、それぞれの使用方を考えてみたいと思います。

例えば、次の会話の中でどのように使われているかを見てみましょう。

<日本語教室で>

- A：「先月、駅の向こう側に開店した中華料理店、行った？」
- B：「ううん。」
- A：「私もまだ行ったことないんだけど、中華まんが、おいしいらしいよ。」
- B：「誰から聞いたの？この前もそんなこと言って、食べに行ったラーメン、あまりおいしくなかったよね。」
- A：「あー、あの時はそうだったけど…。でもね、昨日、その店の前を通ったとき、行列ができてたよ。だから、本当においしいみたいだよ。」
- B：「へー。じゃあ、今日、食べに行つて

A: “嗯。”

<在中餐厅>

店员: “让你们久等了! 肉包子来了!”

A: “哇! 看起来很好吃!”

B: “我开吃了!(闭着嘴嚼) 很好吃!”

A: “我也开吃了!(闭着嘴嚼) 真的欸!

很好吃!”



首先, 来看看“很好吃”在什么样的情况下用。俩人在中餐厅时, 是这么用的:

B: “我开吃了!(闭着嘴嚼) 很好吃!”

A: “我也开吃了!(闭着嘴嚼) 真的哎!很好吃!”

这里的关键是说话人是在吃完肉包子时发表感想的, 也就是说, 如果没有真正吃进嘴里是无法说出“很好吃”这种断定式语句的。对此相对, “听说很好吃”、“好像很好吃”以及“看起来很好吃”这类句子是在还没吃过的时候说的。那么, 再来分头看看这三个句子都有着怎样的用法。

首先, “听说很好吃”的用法如下:

A: “我也还没去过呢, (那儿的) 肉包子, 听说很好吃。”

B: “你从谁那儿听来的?”

这里的关键是, B 针对 A 所说的“好像很好

みようよ。」

A: 「うん。」

<中華料理店で>

店員: 「<sup>てんい</sup>お待<sup>ま</sup>たせしました。中華まんで

す。」

A: 「わあー、おいしそう!」

B: 「いただきます。<モグモグ>おいしい!」

A: 「いただきます。<モグモグ>本<sup>だ</sup>だ。おいしい!」

まず、「おいしい」がどのように使われているかを考えてみましょう。中華料理店で、次のように使われていますね。

B: 「いただきます。<モグモグ>おいしい!」

A: 「いただきます。<モグモグ>本<sup>だ</sup>だ。おいしい!」

ポイントは、中華まんを食べた<sup>あと</sup>後の発話だという点<sup>てん</sup>です。つまり、<sup>じっさい</sup>実際に食べた後でないと「おいしい」と<sup>だんていてき</sup>断定的に発話できないということです。この「おいしい」<sup>たい</sup>に対して、「おいしいらしい」「おいしいみたい」「おいしそう」という表現は、中華まんをまだ食べたことがないときに使われています。それでは、それぞれの発話がどのように使われているかを考えてみましょう。

まず「おいしいらしい」は次のように使われています。

A: 「私もまだ行ったことないんだけど、中華まんが、おいしいらしいよ。」

B: 「誰から聞いたの?(略)」

ポイントは、A の「おいしいらしい」に

吃”提出“你从谁那儿听来的？”这个问题，从而确认促使 A 这么说话的根据在哪里。也就是说，“听说很好吃”意味着 A 是根据自己获得的间接信息所做出的推测，而很多情况下，这种间接信息的来源不够明确，仅仅是街谈巷议而已。

接下来，“好像很好吃”的用法如下：

A：“（略）昨天我从那家店前面路过的时候，排着队呢，所以，好像真的很好吃啊。”

这里的关键是 A 路过那家店，看见店门口排队这一事实，也就是说，“好像很好吃”意味着 A 是根据自己亲身经历得来的经验所做出的推断。

再接下来，“看起来很好吃”的用法如下：

店员：“让你们久等了！肉包子来了！”

A：“哇！看起来很好吃！”

这里的关键是 A 看到肉包子以后才说话，也就是说，“看起来很好吃”意味着 A 是根据自己现在看到的東西所做出的猜想。

另外，此处还需要注意一下这些句子的句型。「おいしいらしい」（听说很好吃）、「おいしいみたい」（好像很好吃），其句尾分别有着「らしい」、「みたい」这样的后缀；但「おいしいそう」（看起来很好吃）却是将「おいしい」的「い」去掉之后加了「そう」的。虽说可能有点儿复杂，但希望大家尽量记住用用看。

対して、Bは「誰から聞いたの？」と、Aの発話の根拠になっている情報源を確認している点です。つまり、「おいしいらしい」は間接的な情報をもとにしたAの推量であることを意味しているということです。この間接的な情報は、情報源が不明確である噂話などのことが多いです。

次に「おいしいみたい」は、次のように使われています。

A：「（略）昨日、その店の前を通ったとき、行列ができてたよ。だから、本当においしいみたいだよ。」

ポイントは、Aがその店の前を通り、行列ができていたのを見ているという点です。つまり、「おいしいみたい」は直接見た自身の経験をもとにしたAの推論であることを意味しているということです。

次に、「おいしそう」は、次のように使われています。

店員：「お待たせしました。中華まんです。」

A：「わあー、おいしそう！」

ポイントは、Aが目の中の中華まんを見て発話しているという点です。つまり、「おいしそう」は今見ている物の性質についてのAの推察です。

さて、ここで形に関する注意点があります。「おいしいらしい」「おいしいみたい」は「おいしい」に「らしい」「みたい」が付いています。一方、「おいしそう」は「おいしい」の「い」を取ってから「そう」が付いています。少し複雑かも

那么，请大家思考一下在下述括号中应该填入「～らしい」还是「～みたい」还是「～そう」才恰当呢？

(1) <在职场>

田中：鈴木你们公司的老板是什么样的人？

鈴木：我没跟他见过面，不是很清楚，  
不过听说他喜欢大相扑，说起话来也  
(挺有意思→ ) 的。

(2)

丈夫：车站前面的肉店从开门前就有人排队，  
今天的肉应该(便宜 → )。

妻子：说起来好像(家里)收到宣传单的，  
今天咱们就吃烤肉吧。

(3)

女儿：这顶帽子好可爱！哎，给我买吧！

爸爸：说是 100% 卡西米，  
(很暖和→ ) 吧！

妈妈：可是，有点儿(贵→ ) 啊。

女儿：给我买嘛！

妈妈：<看看价钱>哇！好贵！



¥ 50, 000

好吧，请大家注意听一下您周围人所说日语的那些细微之处，可以通过它们管窥到说话人的内心世界呢！ (M)

しれませんが、ぜひ<sup>おぼ</sup>覚えて使ってみてください。

では、次の ( ) には「～らしい」「～みたい」「～そう」のどれが適当か考えてみましょう。

(1) <職<sup>しょくば</sup>場>

田中<sup>たなか</sup>さん：鈴木<sup>すずき</sup>さんの会社<sup>かいしゃ</sup>の社長<sup>しゃちょう</sup>って  
どんな人<sup>ひと</sup>なの？

鈴木<sup>すずき</sup>さん：実際に<sup>じつじ</sup>会<sup>あ</sup>って話<sup>はな</sup>したことがない  
からよくわからない<sup>い</sup>んだけど、  
聞いた話<sup>はなし</sup>だと相撲<sup>すもう</sup>が好き<sup>す</sup>で、  
話<sup>はなし</sup>も(おもしろい→ ) よ。

(2)

夫<sup>おつと</sup>：駅前<sup>えきまへ</sup>の肉屋<sup>にくや</sup>、開店<sup>かいてん</sup>前<sup>まへ</sup>から人<sup>ひと</sup>が並<sup>なら</sup>んで  
たぞ。今日<sup>けふ</sup>は肉<sup>にく</sup>が、(安い<sup>やす</sup>い→ )  
だぞ。

妻<sup>つま</sup>：そういえば<sup>さういへば</sup>広告<sup>こうこく</sup>が入<sup>はい</sup>ってたかも。  
今日<sup>けふ</sup>は、焼肉<sup>やきにく</sup>でもしましょうか。

100% 卡西米 カシミア 100%



(3)

娘<sup>むすめ</sup>：この帽子<sup>ぼうし</sup>、かわいい！  
ねえ、買<sup>か</sup>って！

父<sup>ちち</sup>：カシミア 100 % <sup>ばーせん</sup>だって。  
(暖<sup>あたた</sup>かい→ ) だな。

母<sup>はは</sup>：でも、ちょっと(高<sup>たか</sup>い→ ) ね。

娘<sup>むすめ</sup>：えー、買<sup>か</sup>って！

母<sup>はは</sup>：<値段<sup>ねだん</sup>を見て>わあ、高<sup>たか</sup>い！

さあ、<sup>しゅうい</sup>周<sup>しゅうい</sup>围<sup>い</sup>で使<sup>つか</sup>われている日<sup>に</sup>本<sup>ぽんご</sup>語<sup>ご</sup>の細<sup>こま</sup>  
かい部分<sup>ぶぶん</sup>を聞<sup>き</sup>いてみましょ。話<sup>はな</sup>し手<sup>て</sup>の気<sup>き</sup>  
持<sup>も</sup>ちが見<sup>み</sup>えてきますよ。 (M)

正<sup>ただ</sup>确<sup>たく</sup>答<sup>こたえ</sup>案<sup>あん</sup> 答<sup>こたえ</sup>：(1)おもしろいらしい (2)安いみたい (3)暖かそう、高そう